



【学校教育目標】

笑顔いっぱい

Treasure Island



～気づき、考え、行動する 高島っ子を育てる～

長崎市立高島小中学校 校長 宇土 衛

実り多き2学期が終わります

第2学期の終業式を迎えました。終業式における子どもたちへの話の概要です。

「やる気・根気・元気」という合言葉で頑張った2学期。「運動会」「文化祭」「小音会」や「中連合音楽会」等、活躍の場が多くあった学期でした。そしてその活躍の場で、子どもたち一人ひとりが全力の姿を見せてくれました。通知表の所見欄には、子どもたちの頑張る姿や仲間と高め合う様子がしっかりと書かれています。内容も少し紹介しました。

・苦手なことにも挑戦し、乗り越えていこうとする意欲が高まった子。

・下級生に対して優しく、かつ前向きな言葉かけが行えるようになった子。

・高島の郷土芸能である「姫大蛇」の技の習得に粘り強く取り組むことで伝統を継承することの難しさを感じると共に、次の世代に郷土芸能を繋げる意欲を新たにしました子。

素晴らしい姿を見せた自分自身に、そして一緒に力を合わせることができた大切な仲間に大きな拍手を送りました。

そして、冬休みの過ごし方として次のような話をしました。

さて、明日から冬休み。冬休みは特別な気分、楽しい気分になりますね。クリスマスがあり、大晦日があり、お正月があります。冬休みの楽しさを2倍、3倍にするための方法を1つ教えます。それは「誰かのためになることを、自分からすること」です。家の人のお手伝いでもいい、妹や弟のお世

話でもいい、進んで自分の部屋の掃除や片付けをするのもいい。地域に落ちているゴミや空き缶を拾うことなどでもいい、困っている人に「何かお手伝いしましょうか」と声をかけるのもいい。「誰かのためになりそうなこと」を、自分から進んでしてみましょう。すると、もちろん相手から「ありがとう」と感謝されるでしょうし、誰も見ていなくても、何より、自分の心がとってもいい気持ち、温くなるはず。そういう自分が好きになるはず。

誰かのために、自分から

寒いけれど温かい、そんな素敵な冬休みにしてください。

今学期も本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。どうぞ、それぞれのご家庭で、地域で、心穏やかな年始年末をお過ごしください。

応援ありがとうございました！

12月15日（金）に持久走大会を開催しました。多くの保護者、地域の皆様に応援いただき、子どもたちはいつもより張り切って頑張っていました。自己ベストを更新できた子もいたようです。2学期の合言葉であった「やる気・根気・元気」をしっかりと見せることができた持久走大会でした。

